

「チャペルの鐘の行方！？」

村山眞子（まさこ・1967年度英文科卒・兵庫県支部長）

昭和の良き時代に卒業した私、1年次の時は東京オリンピックがありました。校門には「MEIJI GAKUIN COLLAGE」の文字が刻まれていましたのを覚えています。私の年度の卒業記念として「鐘」を寄贈しました。チャペルでの卒業式の後、卒業生代表として選ばれた私はその年のミスコンで「ミス武蔵野」でした。チャペルの壇上でオルガンの様なキーボードを叩いて校歌の「人の世の・・・」ワンフレーズを弾きました。チャペル内に置かれた鐘が厳かに鳴ったのを覚えています。その年、結婚して、神戸に居住、卒業の時の事など気に止めることもありませんでした。当時の同級生に尋ねてみました。卒業の翌年43年頃から「学生運動」が酷くなり、明学も閉校になったとか？その時、金目の物は盗まれたのでは？との話を聞きました。「私の叩いた鐘」の行方は！？と明学に行く度にチャペルを眺めている昨今です。